



2023年4月14日

各位

上場会社名 黒谷株式会社
代表者 代表取締役社長 黒谷 暁
(コード番号 3168 東証スタンダード市場)
問合せ先責任者 取締役経営企画部長 杉本 護
(TEL 0766-84-0001)

2023年8月期第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、第2四半期の実績値が2022年10月14日に公表いたしました業績予想数値と差異が生じたのでお知らせいたします。

また、2023年4月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ2023年8月期（2022年9月1日～2023年8月31日）の連結業績予想数値を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年8月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異（2022年9月1日～2023年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 39,748	百万円 481	百万円 434	百万円 305	円 銭 21.49
実績値（B）	41,506	114	△74	△33	△2.38
増減額（B－A）	1,757	△367	△508	△339	
増減率（％）	4.4%	△76.1%	－％	－％	
（ご参考）前期実績 （2022年8月期）	40,297	819	639	349	24.63

2. 2023年8月期通期連結業績予想の修正（2022年9月1日～2023年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 83,158	百万円 1,124	百万円 1,029	百万円 720	円 銭 50.68
今回修正予想（B）	81,576	535	280	208	14.67
増減額（B－A）	△1,581	△588	△748	△512	
増減率（％）	△1.9%	△52.4%	△72.7%	△71.1%	
（ご参考）前期実績 （2022年8月期）	89,102	862	936	547	38.49

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く事業環境は、中国でのゼロコロナ政策の解除や米国でのインフレ上昇率の鈍化と景気減速への政策対応期待から金利引き下げ思惑が強まりロンドン金属取引所（以下 LME）銅価格は大きく反転上昇しましたが、一方でドル/円相場は日銀の長短金利操作による長期金利の許容変動幅拡大等により 151 円台から 127 円台まで大きく円高の動きとなりました。

このような状況の中、販売数量ではインゴットで増加、スクラップで減少したことから全体では微減となりましたが、LME 銅価格の上昇により売上高では前回発表予想を上回る結果となりました。一方、前述の市況影響などにより需給バランスが逼迫したことから、仕入れ価格は上昇し利鞘が悪化したため、営業利益、経常利益並びに、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回発表予想を下回りました。

通期連結業績予想につきましては、米国の景気は減速方向にあるものの、ペースは非常に緩やかにとどまっており、コロナ対応の厳しい移動制限が解除された中国を中心に経済の正常化が進んでいくと思われ、ドル/円為替レートは当初計画通りの 130 円、LME 銅3か月先物価格は当初計画 7.3%プラスの 8,800 ドルにて想定しておりますが、一方でウクライナ情勢の動向、欧米先進国中央銀行の金融政策とインフレーション、そして喫緊の問題である金融システム問題など不安定要因も多く、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益ともに下方修正いたします。

なお、今後も今回公表の業績予想との対比において業績予想の修正を行う必要が生じた場合は、速やかに修正業績予想の開示を行うことといたします。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上